

2018年（平成30年）1月19日 金曜日（友引）

日刊工業新聞

総合ガイド

ログアウト

ニュース

動画

特集・連載

マイページ

記事検索

機械 ロボット ICT エレクトロニクス 自動車・輸送機 化学・金属・繊維 環境・エネルギー 医療・健康・食品 建設・住宅・生活
商社・流通・サービス 政治・経済 金融・商況 地域経済 中小・ベンチャー 科学技術・大学 人物 オピニオン トピックス 新製品 その他
特集・広告 企業リリース 人事・機構改革 マイニュース マイクリップ **【特集】東京オートサロン** **電子版オリジナル連載・特集**

トップ トピックスニュース 記事詳細

[トピックス]

フジキン

開閉駆動トルク監視診断システムを搭載

ファインセラミックスバルブ

進む I o T 利用（38）フジキン-遠隔監視でバルブ保守適正化

ツイート

シェア1

LINEで送る

(2017/12/21 05:00)

フジキン（大阪市北区、野島新也社長、06・6372・7141）は、開閉駆動トルク監視診断システムを搭載したファインセラミックスバルブを開発し、顧客への提案を始めた。同バルブは、火力発電や鉄鋼、化学など大規模プラントで使用され「遠隔監視のメリットは大きい」（下村嘉徳執行役員）。トルク異常から不具合の予知やメンテナンスの適正時期の把握につなげる。

高粘性のスラリー流体向けなど過酷な条件で使うファインセラミックスバルブは、酸化マンガンなどのスケール付着で流動状態が徐々に悪くなる。一旦故障すればプラントの停止期間は最短でも2、3日。特殊仕様のバルブであれば製作期間は数カ月に及ぶ。このため、予防保全がある程度根付いている分野だ。しかし、定期点検時に故障の有無にかかわらず、安全率をとって早めに交換するオーバーメンテナンスがコストを上昇させる。

フジキンが狙うのは予防保全の中でも、時間基準保全でなく状態基準保全。軸部の歪（ゆが）みをセンサーで読み取り、トルク値の異常をタブレット端末に通知し適切なメンテナンスを実現する。現状の試作機での通信はWi-Fi利用だが、より長距離で安定性の高い工業無線規格「ISA100」採用機の量産を模索。来春をめどに顧客のプラントでの実証実験をはじめ、トルク以外のセンサー付加やビッグデータを収集してアラーム通知の閾値（しきいち）を人工知能（AI）が判断するシステム開発を視野に入れている。

ファインセラミックスバルブ以外でもIoT化に順次、着手している。空調機の出荷検査やガスタービン燃料供給に使用する流量精密バルブでは、指令値と実際の開閉度の誤差を記録し、故障アラームの通知や長期間使用によるずれを自動調整し、初期状態に戻す機能を付加した。

「IoT化したスマートバルブは、省人化の流れを考えれば必須となる」（同）。多種多様なバルブを扱う同社の開発テーマは尽きない。

（東大阪支局長・坂田弓子）



トルク監視診断システムを搭載したファインセラミックスバルブ

(2017/12/21 05:00)

ツイート

シェア1

LINEで送る

マイクリップ登録する

紙面イメージで見る

記事を利用する

< 最新記事へ

前へ

次へ

一覧を見る >

あわせて読みたい

モンゴルから日本への送電、「技術的にできる」-ソフトバンク孫社長

東京モーターショー／マツダ、圧縮着火実現-次世代ガソリンエンジン東京モーターショー／マツダ、圧縮着火実現-次世代ガソリンエンジン

富士重、新型「インプレッサ」好調発進-先行予約、4千台超

2016企業ランキングに見る（下）巨大企業除いた上位、「特徴ある強さ」で高得点

あのダイードリンコが提案する超希少な「新軟骨成分」とは？
spice×ダイードリンコ[提供リンク]

アスタリフトはなぜ人気？実力の秘密は富士フィルムの独自技術
富士フィルム[提供リンク]

朝から「だる重へ」だった私が「オルニチン」を摂り続けた結果

ようこそ、
jpabscmrnews@abeam.comさん
（ログイン中）

[ログアウト]

マイページ | マイニュース | マイクリップ

電子版からのお知らせ

日刊工業新聞社からのお知らせ

最近あなたが読んだ記事

2017/12/21

MI Z O U E、携帯型の超音波画像診断装置

↓もっと見る



カレンダーから探す

11月	2017年12月 ▼							1月
日	月	火	水	木	金	土		
					1	2		
3	4	5	6	7	8	9		
10	11	12	13	14	15	16		
17	18	19	20	21	22	23		
24	25	26	27	28	29	30		
31								

今日の紙面PDF



閲覧ランキング

今日

今週

1位: イブシロン3号機、打ち上げ成功
受託衛星を初投入（動画あり）

2位: ソディック、新社長に創業家出身の
古川健一氏

3位: ヤマザキマザック、来年度に主力工
場再編 設備投資130億円

↓もっと見る